

# 酔いどれ猫のブルース

- 原題 : Katzenjammer Blues
- 作者 : Reiner Knizia (ライナー・クニツィア)

プレイヤーは、ネコのバンドマンをスカウトするマネージャーです。4枚組(カルテット)を上手く作って、報酬のネズミカードを一番多く獲得したプレイヤーが勝利します。

山札からめくられた枚数のカードをめぐる競り(つまりオーディションというわけです)によって、プレイヤーはカードを獲得します。ただし、この競りに参加する為を使うお金にあたるのも、プレイヤーが持っているネコのカードです。不要なネコカードを使って新しいカードを獲得し、手札を徐々に増やしていくのです。競りに勝ったら手札から同じ数字のカード4枚組を出すことができ、その数字分のネズミカードを獲得できます。早めにカードを使いすぎると競りに勝てなくなってしまいますが、反面、ネズミカードの数は限られているので、急いで取らないと無くなってしまいます。ジョーカーは好きな数字として使える強力なカードですが、頼りすぎると最後に大きなマイナス点があります。勝機を逃さないように、抜け目ない判断が求められる、楽しくスリリングな一作です。

BOX size S



←95mm→



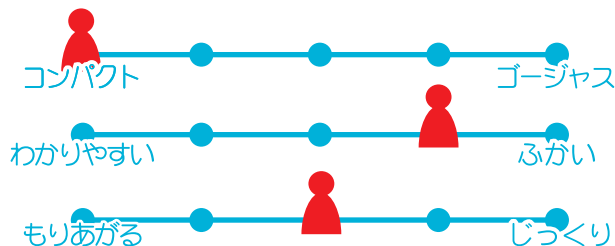
10才~  
対象年齢



2~6人用  
遊べる人数



30分  
時間



## 「イツツ・ショウタイム！」



詳しいルールはこちらから

<http://www.newgamesorder.jp/games/katzenjammerblues>

このゲーム、僕はジョーカーのカードが大好きです。バーでネコのバンドマンをスカウトするという設定の中で、ジョーカーの絵に込められたストーリー性が良い。1人だけボロボロの格好でゴミ箱を漁る身分でありながらもその歌声は最上級の価値を持っている。しかしその風貌ゆえにバンドマンとしてはペナルティを受けてしまう・・・味わい深いですね。